■発行/社会福祉法人たかはら学園　■発行責任者/理事長 瀬端道男　■発行人/広報委員会　■発行日/令和６年８月１５日

広報 たかはら

題字　先代理事長　瀬端　利男

2024

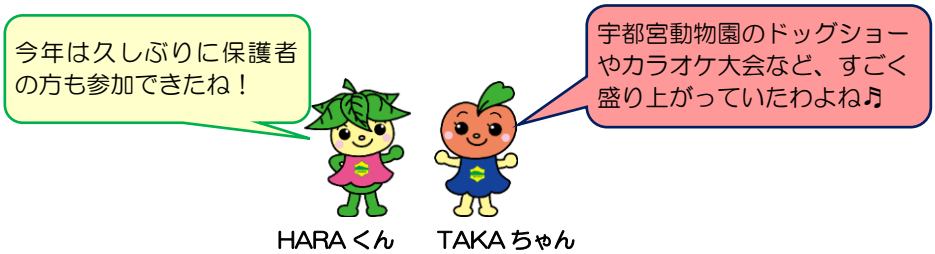
第 163 号

もくじ

1. 表紙
2. 理事長挨拶/たかはら学園の SDGs 宣言について
3. あすなろ /あかしや
4. まろにえ/デイセンター
5. ワークスたかはら/相談支援センター
6. たけのこ園/Kids たかはら
7. 【行事】たかはらまつり/救命救急講習会/給食
8. たかはら抄/ボランティア紹介他



たかはらまつりを実施しました。(R６.５.18)



社会福祉法人たかはら学園

●福祉型障害児入所施設　たかはら学園
●障害者支援施設　たかはら学園
●障害者支援施設　たかはら育成園
●障害福祉サービス事業　生活介護事業所
　デイセンターたかはら
●短期入所事業所
　たかはら学園・たかはら育成園
●放課後等デイサービス　Kids たかはら
●日中一時支援事業所　たかはら学園
　たかはら育成園・デイセンターたかはら
　〒３２９－１５７３矢板市越畑 226 番地
　TEL 0287-48-0304/FAX 0287-48-1927
　ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ https://www.taka.or.jp
　MAIL：jimu01@taka.or.jp
●共同生活援助事業所　メゾンたかはら
　・メゾンたかはら　・ハニーハイツたかはら
　・アップルハイツたかはら
●多機能型事業所　ワークスたかはら
　〒３２９－２１６４　矢板市本町７番２１号
　TEL/FAX 0287-43-7940
●矢板市障害児者相談支援センター
　〒３２９－２１６４　矢板市本町７番 21 号
　TEL 0287-40-0886/FAX 0287-44-0089
●こども発達支援センター　たけのこ園
　〒３２９－１５７６　矢板市石関１２８９－４
　TEL/FAX 0287-48-3288

社会福祉法人 たかはら学園



「当たり前の生活を目指して」

社会福祉法人たかはら学園理事長
瀬端　道男

年初の予想に違わず、この夏は連日三十度を超える真夏日が続き、利用者・職員とも悪戦苦闘の日々を過ごしています。そんな中、令和六年度も早四ヶ月が過ぎようとしています。

今年度は、六年に一度となる医療・福祉の両制度同時報酬改定の年度であり、その改定は両者の連携が強く反映されたものとなりました。障害福祉の分野での主要な改定は、次の三つが挙げられます。

一　障害者が希望する地域生活の実現
二　多様なニーズに応える専門性の体制の評価
三　支援時間・内容を勘案したきめ細かい評価

です。この三つの観点から、持続可能で質の高い障害福祉サービス等の実現のための報酬等の見直しが組み込まれており、医療との連携や二〇四〇年問題の糸口としたい意図、さらには職員の大幅な処遇改善も含まれています。これらの施策は、共生社会の実現に向けての大きな一歩であると確信しています。

さて、当法人では、昭和四十四年九月の社会福祉法人の前身となる「財団法人たかはら学園」の創設以来、一貫して「障害のある方の当たり前の生活の実現」に向けての取り組みを行ってきました。開設時は、当時としては少人数の一部屋四名単位の十五名あるいは二十五名定員の分棟小舎制の建物での生活から始まりました。「当たり前の生活の実現の理念から、「落とせば割れる食器の使用」にも取り組みました。そして、現在では、高齢者を除いて毎日入浴できるような環境（建物）を整えるまでになりました。この暑い日々の中で、利用者は、健常者同様当たり前に毎日入浴できることを本当に楽しみにしています。

一方、五年にわたるコロナ禍は、ごく普通の生活や日課を壊してしまい、今もその修復に懸命の努力を続けているところです。昨年秋から徐々に合同行事を実施することもでき、本年五月の「たかはらまつり」では、来賓なしではありましたが、保護者を含む五年ぶりの合同のお祭りを開催することができました。少しずつかつての活気を取り戻しつつあります。しかしながら、往時のような日々の活動は未だ実現できていません。

そのような中で、今年度の報酬改定の二つ目の柱となる「きめ細かな視点」の中の専門性の向上に着目し、年度後半から強度行動障害加算の取得を行うとともに、利用者支援の充実、働く職員の処遇向上、設備建物等の環境整備を行い、これまで以上に法人理念に寄り添った活動をしていきたいと考えています。手探り状態のところもありますが、重い障害のある方も、ごく普通の生活により近づけるよう、たゆまない日々の支援に挑戦し続けたいと思います。今後これまで以上に、利用者、職員、地域関係者が連携協力し、一体となって地域福祉の向上に邁進したいと考えますので、ますますのご指導、ご支援、ご鞭撻を心からお願い申し上げます。

晴天に恵まれた「たかはらまつり」



保護者の方も多数参加されました



たかはら学園 SDGs宣言



「SDGｓ（持続可能な開発目標）」は、２０１５年９月の国連サミットにおいて採択された国際目標なんだ。「地球上の誰一人として取り残さない」ことを理念とし、人類、地球およびそれらの繁栄のために設定された行動計画で、１７のゴール(下のイラスト)と 169 のターゲットで構成されているよ。



たかはら学園も６月５日に宣言して、こういった取り組みを推進していくのね！





社会福祉法人たかはら学園
SDGs宣言

宣言日　2024年6月5日
宣言者　理事長　瀬端　道男

当法人は国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向け、以下の取り組みを実施していくことを宣言します。

当法人の取り組み

社会貢献・地域貢献
社会福祉法人として「十二のあったか宣言」を掲げ、地域と共に持続可能な社会の実現に貢献します。
＜具体的な取り組み＞
・障がいをもった方が安心して生活できる環境の整備
・「矢板市障がい児者相談支援センター」との連携と地域ボランティア活動の推進
・地域イベントの主催・共催

人権・労働
事業活動を通じて「全ての人（利用者）がごく当たり前の生活ができること」の実現を目指します。
＜具体的な取り組み＞
・就労B型事業による障がい者の働く機会の提供
・男性も含め育児休暇の取得推進など子育て支援プログラムの充実
・外国人含め職員の待遇向上や労働環境の整備

環境
事業活動のあらゆる領域で環境負荷低減に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献します。
＜具体的な取り組み＞
・太陽光発電システムやハイブリット・EV車の導入
・節電プログラムへの参加や照明のLED化促進
・ビオトープの整備による水質保全の取り組み
・温室効果ガス排出量の把握・削減

組織体制
経営理念「じしゅ・じりつ・じはつ」をあらゆる活動の基盤として、法人・職員が心を一つにし、ステークホルダーと連携した組織体制を構築します。
＜具体的な取り組み＞
・経営理念・目標の明確化
・法令遵守に関する諸規程の整備
・懇談会等を通じ地域関係者と対話を実施
・BCP(事業継続計画)の策定

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
・SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに持続可能でよい世界を目指す国際目標です。
・17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。

本宣言書は足利銀行のサポートにより作成しています
足利銀行

記事：池田貴子

福祉型障害児入所施設・障害者支援施設

あすなろ

少しずつ外出の機会を増やし、利用者様の楽しみやリフレッシュに繋がるよう努めています。地域や外部の方のご協力もあり、素敵な体験経験をさせていただいています。学園での活動や行事にも引き続き力を入れて、学園での生活がより楽しくより豊かに、安心して過ごせるよう環境を整えていきたいと思います。

記事：田口　苑花



森農家さんのご協力のもと、**いちご狩り**の体験をさせていただきました。



大きな笹竹に皆の願いを込め、**七夕**の飾りつけ！



サマーフェスタでは、金魚すくい、輪投げ、水遊びを楽しみました。



こどもの日の外出。**ふれあいの丘**で、たくさんの自然に触れてきました。

職員紹介

令和６年４月より、新たに２名の職員が加わりました。毎日元気で笑顔いっぱいで仕事に励んでおります。よろしくお願いいたします。



国安（くにやす）　教寛（みちひろ）支援員



元川（もとかわ）　樹（いつき）支援員

障害者支援施設 あかしや

記事：菊地　恵里





☆料理余暇☆
ドーナツにチョコソースでデコレーションをしました(^^♪お店屋さんの雰囲気で、皆さん楽しく参加されていました！







☆余暇外出☆
昼食をテイクアウトして、長峰公園で摂取しました！天気が良く、最高の外出日和でした！

【新任職員紹介】





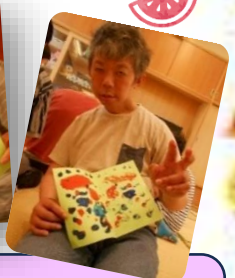
☆誕生会☆
洋食や和食等のメニューと共に、ケーキも美味しそうに食べていました！毎月、どんなメニューが出るか皆さん楽しみにされています(^▽^)/





北川（きたがわ）　知世（ともよ）支援員　石下（いしおろし）　優太（ゆうた）支援員





☆芸術クラブ☆
講師の先生が来園し、絵具でオリジナルの模様を描きました！

障害者支援施設 まろにえ

外にも花を植える準備をしています





講師の先生が好きな曲を弾いてくれました

音楽クラブ

演奏も色んな楽器で楽しんで行っています





まろにえ園内整備

外壁の上までしっかり清掃





掃除も皆で楽しくやります

最近のまろにえでは花見で長峰公園に行ったり、エアロビでは体育館で活動したりと、部門から移動することが多くなり、交流も増えて来ています。今後も楽しい活動が増えることを楽しみにしております。

記事：鈴木　孝幸

生活介護事業所 デイセンター

余暇活動









色とりどりのチューリップが完成しました✤



想いを込めて飾りました。
みんなの願いが叶いますように～☆彡

【七夕まつり】









新年度になってから４人の利用者さんが加わり、
より賑やかなデイセンターになりました！

クラブ活動







素敵な作品が出来ました♪✨

デイ作業



一輪挿しを製作中です。
製品化を目指し頑張っています。



【職員紹介】



大瀧（おおたき）　まり恵（え）　支援員
６月１日より勤務

記事：小山　優華、和気　花奈

多機能型事業所 ワークスたかはら

記事：廣内　則夫


お花見会


ボウリング大会

好記録続出でした！


宇都宮 LRT 乗車

とても静かで快適な乗り心地でした。




いちご狩り

澳原いちご農園さんで、とちあいか・スカイベリーをいただきました💕とっても美味しかった～！

新所長着任のご挨拶

日頃より、当事業所の運営につきまして、多大なご支援、ご協力をいただいていますことに御礼申し上げます。この度、ワークスたかはらの所長を務めさせていただくことになりました、廣内　則夫と申します。関係機関の皆様のご指導のもと、皆様と一丸となって歩んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



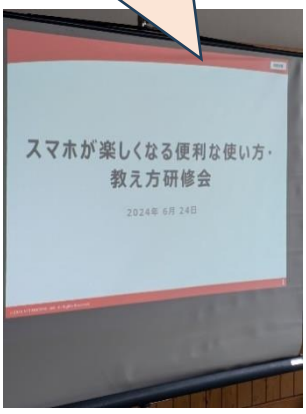
矢板市障がい児者相談支援センター

記事：中島　勝之



新年度が始まりました。今年度より週１日和地相談支援専門員が勤務となります。たかはら学園利用者・主にデイセンターの計画相談を担当します。色々な関係機関と知り合い、知見を広げてほしいと思います。

塩谷・南那須地区相談支援専門員連絡会にて県デジタル戦略課とのタイアップ研修を開催しました







研修の様子は令和６年６月 25 日の下野新聞で紹介されました。今後は県内に広まっていく研修との事です。研修を受けた支援者がサポートセンターに電話すると、無料でスマホの使い方等に対応してくれる様になります。障害のある方の利用できる資源としては心強いですね。



ドコモショップの方からも説明を受けました。スマホを見ながら説明が聞けます。

記事：山田　真子

こども発達支援センター
たけのこ園

いちご狩り





６月にいちご狩りがありました。バスの中やいちご園までの道のりはワクワクドキドキ…期待いっぱいに出発です！ハウスに着くと真っ赤ないちごがたーくさん！目を輝かせながらいちご狩り開始♪その場ですぐに摘んで食べる子もいれば、おいしそうないちごをよーく見極めながら摘む子、ハウスの中を散策する子などそれぞれですが、普段とはまた違った子どもたちの姿がたくさん見られました！お父さん、お母さんのほうがいちごを摘むのに一生懸命！ハウスの中は暑く、汗だくになりながらもパックの中はいちごがいっぱいになりました♪帰りのバスの中は甘い香りが充満していて、大満足ないちご狩りになりました！

職員紹介



今年度も
力を合わせて頑張ります

よろしくお願いします



保育士
相馬（そうま）　和加菜（わかな）

散歩



子どもたちが大好きな活動の中に散歩があります。電車や貨物列車を見ることができたり、駅では電車が発車する際に車掌さんが手を振ったり、汽笛を鳴らしたりしてくれることもあり、大喜びの子どもたちです。駅前のお店では、クッキーやお菓子を自分で選んで買い物体験が出来ることも散歩の楽しみです♪



放課後等デイサービス
Kids たかはら

Kids 毎月発行のおたよりが
たかはら学園のホームページで
見られるようになりました

記事：池田　貴子







たのしい♫

鬼怒グリーンパーク外出



七夕





おいしい！

バナナシェイク作り





歯みがき支援



Kids には新１年生が３人加わり、さらにパワーアップしました！この４月で開所から９年目を迎え、小学生だったお子さんも中・高生になっています。今後も、より質の高いサービスができるよう努めて参ります。
※９周年記念でク(9)ルクルキャンディーを作りました！

たかはらまつり

５月１８日（土）に開催された「たかはらまつり」では、コロナ禍を経て５年振りに保護者の方をお招きしました。
様々な出し物や模擬店などが催され、利用者様と保護者様が一緒に楽しい時間を過ごすことができました。そんな様子を見た職員もまた、とても嬉しい気持ちになりました。今後も感染症対策に留意した上で、交流行事が開催できるよう努めてまいります。





職員による出し物



会場の様子



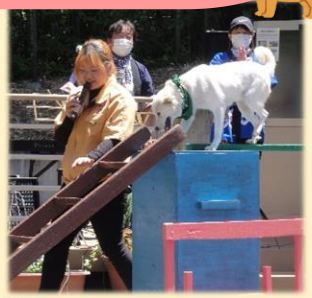
手作りのゲームコーナー





宇都宮動物園からドッグショーが来てくれました！





カラオケ大会でハリハリ♫







記事：鈴木　紀子

救命救急講習会







矢板消防署の遠藤様・瀬野尾様に来園頂き、職員13名が参加し救命救急法を学びました。体育館にあるスクリーンを使って心肺蘇生やAEDの使い方などを見た後、人形を使った実技指導がありました。たかはら学園でも救命が必要になる可能性があります。いざという時に大切な人の命を守るため、職員一人ひとりが施設職員としての自覚をもって真剣に取り組みました。また、消防署の方からは実際の現場でのお話を聞かせていただくなど、大変充実した講習会となりました。　【実施日：6月27日】





給食の委託先変更について



炊飯器

リヒート機材。指定時間に熱々になります。



冷蔵庫

４月から日本栄養給食協会様と給食委託業務契約を締結しました。朝食は入所部門(あすなろ・あかしや・まろにえ)に冷蔵庫やリヒート機材を設置し、指定時間に温められた状態になった食材を部門で配膳して食べています。食材は群馬県の工場で加工・調理したものがチルド状態で運ばれ、昼・夕食は給食協会の方が厨房で再加熱して盛り付けなどを行っています。摂れる野菜の種類や量も増え、全体的にボリュームアップしたメニューになりました。食事は利用者さんにとって学園内での楽しみのひとつなので、大切にしたいポイントですね。



朝食は、盛り付けした状態のものを前日に給食協会さんが各部門に運んでくれています



記事：池田　貴子

たかはら抄



4月　1日　理事長訓示・辞令交付式
3日　新任職員歓迎会
4日　春季健康診断
13日　入学の祝い
17日　避難訓練
25日　誕生会



5月　8日　内科検診
18日　たかはらまつり
20日　あすなろ・GH しまむら買い物外出
25日　避難訓練（あすなろ）
法人監事監査
26日　障害者スポーツ大会
27日　あかしや・まろにえしまむら買い物外出
30日　誕生会





6月　5日　令和６年度法人第１回理事会
12日　内科検診
14日　園内整備
19日　保育実習オリエンテーション
20日　令和６年度法人定期評議員会
21日　ワークス外出
27日　普通救命講習・誕生会
29日　避難訓練（あすなろ）



7月　11日　メゾン一泊旅行
23日　サマーフェスタ
25日　一般職員研修・誕生会
30日　那須塩原市民生委員施設見学





【編集後記】

これまで広報誌には年に１回の登場だった「ワークスたかはら」「たけのこ園」「Kids たかはら」など、入所部門やデイセンター以外の事業所についても行事や活動の様子等を知って頂くため、毎号掲載していくことにしました。今後も保護者の皆様、各関係機関・地域の皆様に、法人の取り組み等についてご理解いただけるような広報誌作りを目指して参ります。よろしくお願いいたします。

池田貴子・鈴木紀子・須田秀斗・田口苑花
村上朝輝・大野千歳・菊地恵里・東智希・荒井春弥
田邉萌貴・鈴木孝幸・小山優華・和気花奈

ご寄付・ご寄贈・ボランティア(4月～7月分)

6月　綱川様よりゴーヤの苗





7月　更生保護女性会花壇整備
藤田様よりトウモロコシ、じゃがいも、きゅうり
小林知正様よりトマト、きゅうり
安沢ほほえみ会様よりじゃがいも、玉ねぎ、タオル※写真

ご寄付・ご支援をいただきました皆様に心より御礼を申し上げます。

日本財団助成車両(キャラバン)



令和５年度日本財団福祉車両助成事業により、日産キャラバン（車いす対応車）が令和６年３月29日に納車されました。利用者様の送迎等に活用させていただいています。





地域のごみ拾いに取り組んでいます！





ごみ発見！

月に一度、施設内外の清掃活動を利用者様と職員共同でおこなっており、施設周辺や片岡駅周辺のごみ拾いにも取り組んでいます。

地域の一員として、自分たちが暮らすまちを綺麗にすること、ひいては地域貢献につながることを目指しています。



新任職員紹介(管理棟)



主に営繕業務をおこなっています。
壊れた場所がありましたら、がんばって修繕していきますのでよろしくお願いします！

吉澤（よしざわ）　章（あきら）　職員
（総務課　技術支援スタッフ）

記事：須田　秀斗／鈴木　紀子